

平成 30 年度 社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座

オープン聴講 聴講者募集のご案内

受付期間：平成 30 年 7 月 10 日(火)～平成 30 年 7 月 31 日(火)

聴講科目：本養成講座（以下開催）における座学の科目

【前半】平成 30 年 8 月 23 日(木) ～ 平成 30 年 8 月 24 日(金)
平成 30 年 9 月 5 日(水) ～ 平成 30 年 9 月 11 日(火)

【後半】平成 30 年 10 月 3 日(水) ～ 平成 30 年 10 月 12 日(金)

開催場所：愛媛大学内（研修室）

平成 30 年 7 月 10 日

主催 愛媛大学大学院理工学研究科，愛媛大学防災情報研究センター

共催 愛媛社会基盤メンテナンス推進協議会

後援 土木学会四国支部

1. オープン聴講について

オープン聴講は、「社会基盤メンテナンスエキスパート（ME）養成講座」の総合カリキュラム（延べ12日間の講義とeラーニング学習；「ME養成講座」という）のうち、希望される座学を単独に聴講するものです。一般技術者の講座体験とME取得者のフォローアップ研修を目的にしています。本年度にオープン聴講できる科目は、表1のME養成講座時間割の赤字部分です。

表1 平成30年度 社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座の時間割（オープン聴講）

科目枠	開催日	1時限目 (8:30~10:00)	2時限目 (10:20~11:50)	3時限目 (12:40~14:10)	4時限目 (14:30~16:00)	5時限目 (16:20~17:50)	
前半	1	8/23 (木)	養成講座の概要説明 受講開始時実力診断 (開講式・ガイダンス)	社会基盤と維持管理 (総論)	劣化モデルと 評価手法	劣化モデルと 評価手法<演習>	グループ事例研究
	2	8/24 (金)	舗装の設計と 維持管理	道路附帯設備の 点検と補修工法	社会基盤のアセットマネジメント		グループ事例研究
	3	9/5 (水)	橋梁上部工の 設計と維持管理 (鋼橋)	橋梁上部工の 設計と維持管理 (コンクリート橋)	<実習> コンクリートの 耐久性試験	橋梁構造物の 下部工の 設計と維持管理	橋梁構造物の 基礎工の 設計と維持管理
	4	9/6 (木)	コンクリート橋の 損傷と補修工法	鋼橋の損傷と対策	橋梁の補修設計	橋梁上部工の 設計と維持管理 (床版)	橋梁の耐震補強
	5	9/7 (金)	橋梁の 維持管理手法	<実習, 演習> 橋梁の点検と診断, 補修			
	6	9/10 (月)	トンネルの設計	トンネルの 損傷と補修工法	下水道の 維持管理	<実習> 下水道の点検と診断, 補修	
	7	9/11 (火)	トンネルの 点検と診断	<実習, 演習> トンネルの点検と診断, 補修			
後半	8	10/3 (水)	港湾・海岸施設の 損傷と補修	港湾・海岸施設の 維持管理と点検	<実習> 海岸施設の点検と診断, 補修		グループ事例研究
	9	10/4 (木)	河川構造物の 維持管理	河川堤防の 損傷と補修	斜面の設計と 維持管理	斜面の設計と 維持管理<演習>	グループ事例研究
	10	10/5 (金)	擁壁の設計と 維持管理	擁壁の設計と 維持管理<演習>	<実習> 自然斜面, 落石, 切土, 擁壁の点検と診断, 補修		
	11	10/11 (木)	四国・愛媛県の 地形と地質	地域の地盤特性と 健全度評価	地域の社会基盤と 維持管理の取り組み	維持管理の 新しいアプローチ (橋梁の簡易点検)	<実習> 詳細点検のための 非破壊検査技術
	12	10/12 (金)	ライフサイクルコスト	リスクマネジメント	メンテナンス 技術者倫理	社会基盤と維持管理 ワークショップ	今後の技術 向上に向けて (閉講式)

【オープン聴講】

表中の赤字の科目（座学）が聴講できます。

2. 聴講資格など

受講資格：制限なし

聴講科目：第1日3時限目～第12日3時限目までの座学（演習，実習，グループ研究を除く）
※表1および申込用紙の一覧を参照してください。

定員：各科目 6名
※定員に達した場合は受付を終了します。

受講料等：無料
ただし，テキスト代を請求します。
1000円 × 聴講科目数

受講証：なし

3. 申込方法

申込方法：申込用紙（別紙）に必要事項を記入のうえ，Eメールで事務局へ提出してください。
※用紙をスキャンして添付送付してください。受領返信はいたしません。

申込期日：7月31日（火）17:00時必着
※期日前に受付完了となった場合は防災情報研究センターHP 会告に掲示します。
HP掲載前に満席となった場合は，受講通知が未達となります。ご了承ください。

受講通知：受講・聴講者へはEメールでお知らせします（アドレス未記載の方は受講不可）。

事務局：愛媛大学防災情報研究センター 「社会基盤ME養成講座」係
E-mail：kensien@stu.ehime-u.ac.jp
Tel/Fax：089-927-9021

平成 30 年度 社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座 オープン聴講申込書

氏 名 (ふりがな) (年 齢)	(歳)
所 属	
連 絡 先	住 所： 電 話： E-mail：
聴講希望科目	<input type="checkbox"/> 社会基盤のアセットマネジメント (第 2 日 3-4 時限目) <input type="checkbox"/> 舗装の設計と維持管理 (第 2 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> 道路附帯設備の点検と補修工法 (第 2 日 2 時限目) <input type="checkbox"/> 劣化モデルと評価手法 (第 1 日 3 時限目) <input type="checkbox"/> 橋梁上部工の設計と維持管理 (鋼橋) (第 3 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> 橋梁上部工の設計と維持管理 (コンクリート橋) (第 3 日 2 時限目) <input type="checkbox"/> 橋梁構造物の下部工の設計と維持管理 (第 3 日 4 時限目) <input type="checkbox"/> 橋梁構造物の基礎工の設計と維持管理 (第 3 日 5 時限目) <input type="checkbox"/> コンクリート橋の損傷と補修工法 (第 4 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> 鋼橋の損傷と対策 (第 4 日 2 時限目) <input type="checkbox"/> 橋梁の補修設計 (第 4 日 3 時限目) <input type="checkbox"/> 橋梁上部工の設計と維持管理 (床版) (第 4 日 4 時限目) <input type="checkbox"/> 橋梁の耐震補強 (第 4 日 5 時限目) <input type="checkbox"/> 橋梁の維持管理手法 <u>※会場都合で募集無し</u> (第 5 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> トンネルの設計 (第 6 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> トンネルの損傷と補修工法 (第 6 日 2 時限目) <input type="checkbox"/> トンネルの点検と診断 (第 7 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> 下水道の維持管理 (第 6 日 3 時限目) <input type="checkbox"/> 港湾・海岸施設の損傷と補修 (第 8 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> 港湾・海岸施設の維持管理と点検 (第 8 日 2 時限目) <input type="checkbox"/> 河川構造物の維持管理 (第 9 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> 河川堤防の損傷と補修 (第 9 日 2 時限目) <input type="checkbox"/> 斜面の設計と維持管理 (第 9 日 3 時限目) <input type="checkbox"/> 擁壁の設計と維持管理 (第 10 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> 四国・愛媛県の地形と地質 (第 11 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> 地域の地盤特性と健全度評価 (第 11 日 2 時限目) <input type="checkbox"/> 地域の社会基盤と維持管理の取り組み (第 11 日 3 時限目) <input type="checkbox"/> 維持管理の新しいアプローチ (橋梁簡易点検) (第 11 日 4 時限目) <input type="checkbox"/> ライフサイクルコスト (第 12 日 1 時限目) <input type="checkbox"/> リスクマネジメント (第 12 日 2 時限目) <input type="checkbox"/> メンテナンス技術者倫理 (第 12 日 3 時限目)

別紙2(つづき)

	※複数申込可。ただし、申込順位により一部、聴講不可となる場合があります。
ME 再受講	<input type="checkbox"/> 一般受講 <input type="checkbox"/> ME 再受講 (_____ 期, 認定番号 _____)
テキスト代 請求書の送付先	宛 名 : <input type="checkbox"/> 聴講者宛 <input type="checkbox"/> _____ 送付先 : <input type="checkbox"/> 聴講者住所 <input type="checkbox"/> 〒 _____ 件 名 : <input type="checkbox"/> 平成 30 年度 社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座 オープン聴講 テキスト代 <input type="checkbox"/> _____ ※請求書受領後に指定の銀行口座にお振込みください。

【送付先】 愛媛大学防災情報研究センター E-mail : kensien@stu.ehime-u.ac.jp

※用紙をスキャンして E メールで添付送付してください。